

HOKUSHINETSU
SPORTS FESTIVAL

14
スポーツクライミング競技プログラム



第44回

北信越国民 体育大会

中心会期

令和5年 8月25日(金) ~ 27日(日)



主催／(公財)日本スポーツ協会・新潟県・石川県・富山県・長野県・福井県
新潟県教育委員会・石川県教育委員会・富山県教育委員会・長野県教育委員会・福井県教育委員会
(公財)新潟県スポーツ協会・(公財)石川県スポーツ協会・(公財)富山県スポーツ協会・(公財)長野県スポーツ協会・(公財)福井県スポーツ協会
共催／会場地市町村・会場地市町村教育委員会 後援／スポーツ庁 主管／(公財)新潟県スポーツ協会・新潟県各競技団体

この事業は、競輪の補助金を受けて実施します。

開催の趣旨

国民体育大会の趣旨に則り、その予選会として北信越地域の人々に広くスポーツを普及し、スポーツ精神の高揚を図り、健康増進と体力向上を目指し、併せて5県の親睦と交流を深めるとともに、地方のスポーツ振興及び文化の発展に寄与することを目的とする。

国民体育大会マーク



昭和22年に国民体育大会のシンボルとして制定され、第2回大会から使用されることになりました。

30度右傾斜の赤色の火炎を直径10分の1幅の紺青色の円帯で囲んでいます。

スポーツを行う者の心得（「日本スポーツ協会スポーツ憲章」抜粋）

- スポーツを愛し、楽しむために、自発的に行う。
- 競技規則はもとより、自らの属する団体の規則を遵守し、フェアプレーの精神を尊重する。
- 常に相手を尊重しつつ、自己の最善を尽くす。
- アンチ・ドーピングに関する規定を遵守する。

目 次

若い力	・・・・・・1	諸 会 議	・・・・・・8
新潟県民歌	・・・・・・1	競 技 日 程	・・・・9～10
大会会長あいさつ	・・・・・・2	監 督 ・ 選 手 名 簿	・・・・・・11
新潟県議会議長祝辞	・・・・・・3	競 技 順	・・・・・・12
新潟県山岳協会会長あいさつ	・・・・・・4	競 技 成 績 表	・・・・・・13
新潟市長歓迎のことば	・・・・・・5	ク ラ イ ミ ン グ 競 技 の 見 方	・・・・・・14
競技会役員	・・・・・・6	過 去 の 成 績	・・・・・・15
競技役員	・・・・・・7	競 技 会 場 案 内 図	・・・・・・16
式典次第	・・・・・・8	宿 舎 ・ 大 会 本 部 等	・・・・・・17

若い力

日本体育協会選定

佐伯孝夫 作詞

高田信一 作曲

一、若い力と感動に

燃えよ若人 胸を張れ

歓喜あふれる ユニフォーム

肩にひとひら 花が散る

花も輝け 希望にみちて

競え青春 強き者

二、薫る英気と 純情に

瞳あかるい スポーツマン

僕のよろこび 君のもの

挙る凱歌に 虹が立つ

友情身にしむ 熱こそいのち

競え青春 強き者

新潟県民歌

高下玉衛 作詞

明元京静 作曲

一、世紀明けゆく西北の

山河新たに旭(ひ)は映えて

県民二百五十万

希望に燃えてこぞり起(た)つ

ここぞ民主の新潟県

二、五穀の宝庫土壌(つち) 肥えて

尽きぬ越後の野の幸に

文化産業絢爛(けんらん)と

花咲き薫るこの繁華(はんんか)

興(おこ)せ自由の新潟県

三、日本海の若潮に

弥彦妙高佐渡晴れて

世界をむすぶ観光の

絵巻彩(あや)なすわが郷土

拓(ひら)け詩(し)の国新潟県

四、越佐の天地怜瓏(れいろう)と

今ぞ平和の鐘は鳴る

ああ新しき憲法の

聖(きよ)き理想を炬(ひ)と翳(かざ)し

築け栄(はえ)ある新潟県

あいさつ



第44回北信越国民体育大会 会長

新潟県知事 花角英世

第44回北信越国民体育大会が、北信越各県から選手・監督並びに役員の皆様をお迎えし、盛大に開催されますことをご喜び申し上げますとともに、御参加の皆様を心から歓迎いたします。

本大会は、各県の厳しい予選を勝ち抜いた精鋭が、今年鹿児島県で開催されます特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」への出場権獲得をめざし、熱い戦いを繰り広げる北信越最大のスポーツの祭典です。

これまでひたむきに練習に励んでこられた選手の皆様の努力、それを支えてきた監督・コーチをはじめとする関係各位の御尽力に対して改めて敬意を表します。選手の皆様には、日頃鍛えられた力と技を存分に発揮されますことを心から願っております。

さて、本県では、観光・文化・スポーツを通じた地域の魅力向上など交流人口の拡大や、県民の誰もがスポーツを通じて、生涯にわたり健康で活力に満ちた豊かな生活を送ることができる社会の実現に取り組んでおります。このような中、本大会の開催を通じて、新型コロナウイルス感染症の影響による様々な制約、困難を乗り越え、スポーツの持つ価値を広く発信できますことは、大変意義深いものであります。

また、新潟県は、四季折々に見せる豊かな表情、雪解け水が生み出す新潟米や日本酒などの食の豊かさ、伝統と革新のものづくり、世界文化遺産登録を目指す「佐渡島（さど）の金山」等、数多くの魅力があります。大会後は、豊かな食や温泉などの新潟の魅力をご堪能ください。

結びに、本大会の開催に御尽力された会場の市町をはじめ、関係者の皆様に厚く御礼を申し上げますとともに、選手の皆様の御健闘と大会の成功を祈念申し上げます。あいさつといたします。

お祝いの言葉



新潟県議会議長 楡井 辰雄

第44回北信越国民体育大会に参加されます選手、監督、役員の皆様方に、新潟県議会を代表いたしまして、心から歓迎を申し上げます。

各県の予選を勝ち抜き、本大会への出場を果たされた選手の皆さん、誠におめでとうございます。その御榮譽に対し、心からお祝い申し上げます。

鹿児島県で開催されます特別国民体育大会への出場を目指し、フェアプレーの精神で、日頃鍛えた力と技を遺憾なく発揮されることを期待いたします。

来年にはパリ2024オリンピック・パラリンピックも控えております。今大会に参加された選手から一人でも多くの方が、世界の舞台に挑まれることを祈念しております。

また、それぞれの地域において、日頃から選手の育成やスポーツ振興に御尽力いただいております監督、役員を始め関係者の皆様のこれまでの御努力と御熱意に対し、深く敬意を表します。引き続き、スポーツを通じた地域社会の発展に貢献いただきますよう、お願い申し上げます。

本県には、県土に広がる豊かな自然や歴史・文化などの多様な地域資源、新潟米を始めとした農産物や新鮮な日本海の幸を活かした豊かな食など、たくさん魅力があります。皆様には、この機会にぜひとも新潟の魅力を満喫していただければ幸いです。

結びに、本大会の開催に当たり多大な御尽力をいただきました関係の皆様心から感謝を申し上げますとともに、本大会の御成功と選手の皆様の御健闘を祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

あ い さ つ



新潟県山岳協会 会長 稲田春男

第44回北信越国民体育大会スポーツクライミング競技に参加される北信越5県の選手・監督並びに役員の皆様を美しい海と山に囲まれた新潟県の新潟市にお迎えすることは新潟県山岳協会にとりましてこの上ない喜びであり、心から歓迎申し上げます。

スポーツクライミングが東京オリンピックで初めて正式種目となり、日本人選手の活躍が私たちに勇気と感動を与えてくれたのは鮮烈な記憶として残っています。来年はスポーツクライミングがパリオリンピックで2度目の正式種目として行われるだけでなく、種目数がさらに増えて実施されるというのは嬉しい限りであり、さらなる日本人選手の活躍が期待されます。

日本人選手の活躍は日本全体のスポーツクライミングの熱、レベルの高まりに支えられます。その意味で特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」に直結するこの北信越国体はスポーツクライミングの隆盛を支えるとても大切な大会あると言えます。各県の代表である皆さんがより若い選手の目標となり、さらなるスポーツクライミングの高まりに繋がっていくと信じています。

各県の厳しい予選を勝ち抜いた選手の皆様方、代表として、そしてより若い世代の目標としての誇りを持ち、練習の成果を十分発揮され、本国体への出場権獲得を目指し健闘されることを期待しております。また、それを支えてきた監督・コーチをはじめ関係者各位のご尽力に対して敬意を表します。

終わりに、本大会開催にあたり、ご支援、ご尽力いただきました関係各位に深く感謝申し上げます、挨拶とさせていただきます。

歓迎のことば



新潟市長 中原 八一

「第44回北信越国民体育大会」が、ここ新潟市において盛大に開催されますことをお喜び申し上げます。北信越各県からお越しいただいた皆さまを、市民を代表して心より歓迎いたします。

本大会は、10月に開催される「燃ゆる感動かごしま国体」への出場権をかけて行われる北信越最大のスポーツ大会です。

出場される選手の皆さまにおかれましては、各県の厳しい予選を勝ち抜いた郷土の代表としての誇りを胸に、日頃の練習で鍛えられた力を存分に発揮されるとともに、この大会が見る人に夢と希望を与える機会となることを期待しています。

新潟市は、古くから「みなとまち」として栄えた都市です。日本海や、信濃川・阿賀野川の両大河、「潟」と呼ばれる池沼など、豊かな水辺空間に恵まれ、肥沃な越後平野には国内最大の水田面積を擁しています。

県外からお越しの皆さまには、ぜひこの機会に本市が誇る日本海の豊かな幸や、広大な越後平野で育まれた旬の味覚、さらには新潟の美味しいお酒をじっくりご堪能いただき、思い出に残る大会にさせていただければと思います。

結びに、本大会の開催にあたり、ご尽力いただきました大会役員の皆さまをはじめ、関係者の皆さまに感謝申し上げますとともに、大会の成功と選手の皆さまの健闘を祈念して、歓迎のことばといたします。

競 技 会 役 員

名 譽 会 長	中 原 八 一			
会 長	稲 田 春 男			
副 会 長	新 耕 一	中 西 紀 夫	杉 田 浩 康	山 本 利 幸
顧 問	皆 川 英 二	井 崎 規 之	高 田 章 子	馬 場 潤 一 郎
	橋 本 正 巳	遠 藤 家 之 進 正 和	阿 部 信 一	平 田 大 六
	森 庄 一			
参 与	寺 尾 公 西	井 出 秀 雄	山 田 智 子	渡 辺 正 之
	片 桐 一 夫	七 澤 恭 四 郎	井 村 健 一	桐 生 恒 治
	遠 藤 俊 一	廣 井 博 行	諏 訪 惠 一	
委 員 長	今 井 浩 二			
副 委 員 長	米 田 正 明	開 澤 浩 義	河 竹 康 之	柘 田 靖 憲
委 員	金 子 圭 輔	小 田 健 太	伊 藤 明 徳	中 川 貴 子
	山 田 宏	藤 井 伸	浅 野 浩 明	

競 技 役 員

競技委員長	今 井 浩 二					
競技副委員長	米 田 正 明	開 澤 浩 義	河 竹 康 之	梶 田 靖 憲		
競技委員	金 子 圭 輔	小 田 健 太	伊 藤 明 徳	中 川 貴 子		
	山 田 宏	藤 井 伸	浅 野 浩 明			
テクニカルデリゲイト	佐 原 晴 人					
審判長	山 田 千 秋					
副審判長	田 中 勉					
リード主任審判員	丹 羽 完 治					
リード審判員	片 田 稔	坂 東 知 範	渡 辺 剛	山 本 俊 和		
ボルダー主任審判員	開 澤 浩 義					
ボルダー審判員	中 村 ま さ 子	小 沼 拓 也	坂 東 美 紀	森 山 賢 一		
チーフルートセッター	松 島 暁 人					
ルートセッター	岩 橋 由 洋	徳 永 一 也	波 田 悠 貴			
ビレイヤー	太 子 孝	池 田 朋 允	渡 辺 颯 海	佐 久 間 祝		
	山 田 真 史					
競技部長	大 場 勲					
リード競技会場係	堀 口 寿 彦	稲 田 春 男				
ボルダー競技会場係	笠 原 隆	稲 田 春 男				
競技係	豊 岡 貴 寛	島 田 鉄 也	小 林 孝	竹 井 康 祐		
	渡 辺 茂	大 月 英 理 香	井 口 光 利	井 口 礼 子		
	伊 藤 直	大 島 信 幸	池 田 絵 里 子	高 橋 欣 弘		
	加 藤 豊	端 保 幸 雄	中 村 政 道	玉 木 大 二 朗		
	関 川 翔 太	小 川 嘉 博	伊 藤 智 美	田 中 千 華		
	布 施 竜 也	森 庄 一	岩 井 久 和			
総務部長	伊 藤 明 徳					
総務係	佐 藤 博	佐 藤 真 弓	井 春 文	楡 井 利 幸		
	遠 藤 家 之 進 正 和	君 清	田 村 崇	遠 藤 正		
救護係	棚 辺 光 司	徳 永 明 佐 美				

式 典 次 第

【開 始 式】

期日	令和5年7月29日(土)	
時間	午前11時～	
場所	新潟市中地区公民館ホール	
次 第		
番 号	内	容
1	役員・選手整列	
2	開式通告	
3	競技会開始宣言	
4	国歌斉唱	
5	若い力斉唱	
6	競技会会長あいさつ	
7	歓迎のことば	
8	来賓紹介	
9	審判員紹介及び競技上の注意	
10	選手宣誓	
11	閉式通告	
12	役員・選手解散	

【表 彰 式】

期日	令和5年7月30日(日)	
時間	午後14時10分～	
場所	新潟市中地区公民館ホール	
次 第		
番 号	内	容
1	役員・選手整列	
2	開式通告	
3	成績発表	
4	表彰状授与	
5	多数回出場選手表彰	
6	講評	
7	競技会会長あいさつ	
8	次期開催県あいさつ	
9	競技会終了宣言	
10	閉式通告	
11	役員・選手解散	
12		

諸 会 議 日 程

会 議 名	期 日	時 間	場 所	電 話 番 号
県内競技役員会議	7月29日(土)	7時30分～8時	CAMP4	025-270-8460
県外役員受付		9時30分～9時30分	新潟市中地区公民館	025-250-2910
監督選手受付		9時30分～10時20分		
審判員会議Ⅰ		10時～10時30分		
監督会議		10時30分～11時		
開始式		11時～11時30分		
審判員会議Ⅱ	7月30日(日)	12時45分～	新潟市中地区公民館	025-250-2910
アンチドーピング研修		13時20分～		
表彰式		14時10分～		

競 技 日 程

ボルダ―競技 7月29日(土) CAMP4

種 別	時 間	競 技 進 行
少年男子	11:30～	アイソレーション受付(新潟市中地区公民館5階ホール)
	12:00	アイソクローズ(新潟市中地区公民館5階ホール)

少年男子 競技時間 1基につき 各5分	12:30	開始通告(CAMP4)		
	12:35～12:43	オブザベーション [8分]		
	競技スタート	課題1・2	休 憩	課題3・4
	12:50	石川県	—	—
	12:55	新潟県	石川県	—
	13:00	福井県	新潟県	石川県
	13:05	長野県	福井県	新潟県
	13:10		長野県	福井県
	13:15	—	—	長野県
	13:20	競技終了 → 終了通告 → 解散		

少年女子	11:30～	アイソレーション受付(新潟市中地区公民館5階ホール)		
	12:00	アイソクローズ(新潟市中地区公民館5階ホール)		

少年女子 競技時間 1基につき 各5分	14:15	開始通告(CAMP4)		
	14:20～14:28	オブザベーション [8分]		
	競技スタート	課題1・2	休 憩	課題3・4
	14:35	長野県	—	—
	14:40	福井県	長野県	—
	14:45	富山県	福井県	長野県
	14:50	石川県	富山県	福井県
	14:55	新潟県	石川県	富山県
	15:00	—	新潟県	石川県
	15:05	—	—	新潟県
15:10	競技終了 → 終了通告 → 解散			

成年女子	11:30～	アイソレーション受付(新潟市中地区公民館5階ホール)		
	12:00	アイソクローズ(新潟市中地区公民館5階ホール)		

成年女子 競技時間 1基につき 各5分	16:00	開始通告		
	16:05～16:13	オブザベーション [8分]		
	競技スタート	課題1・2	休 憩	課題3・4
	16:20	新潟県	—	—
	16:25	長野県	新潟県	—
	16:30	福井県	長野県	新潟県
	16:35	石川県	福井県	長野県
	16:40		石川県	福井県
	16:45			石川県
	16:50	競技終了 → 終了通告 → 解散		

競 技 日 程

リード競技 7月30日(日) CAMP4

種 別	時 間	競 技 進 行
全 種 別	8:00～	アイソレーション受付(新潟市中地区公民館5階ホール)
	8:30	アイソクローズ

少年女子	9:20		開始通告 CAMP4		
	9:25～9:31		オブザベーション [6分]		
競技時間 6分	競技スタート	スタート順	県 名	ゼッケンNo.(1人目)	ゼッケンNo.(2人目)
	9:35	1	長野県	17-5	17-6
	9:47	2	富山県	18-5	18-6
	9:59	3	石川県	19-5	19-6
	10:11	4	福井県	20-5	20-6
	10:23	5	新潟県	16-5	16-6
	10:35	競技終了 → 終了通告 → 解散			

少年男子	9:20		開始通告 CAMP4			
	9:25～9:31		オブザベーション [6分]			
競技時間 6分	競技スタート	スタート順	県 名	ゼッケンNo.(1人目)	ゼッケンNo.(2人目)	
	9:35	1	新潟県	16-3	16-4	
	9:47	2	石川県	19-3	19-4	
	9:59	3	福井県	20-3	20-4	
	10:11	4	長野県	17-3	17-4	
	10:23	競技終了 → 終了通告 → 解散				

成年女子	11:20		開始通告			
	11:25～11:31		オブザベーション [6分]			
競技時間 6分	競技スタート	スタート順	県 名	ゼッケンNo.(1人目)	ゼッケンNo.(2人目)	
	11:35	1	石川県	19-1	19-2	
	11:47	2	福井県	20-1	20-2	
	11:59	3	新潟県	16-1	16-2	
	12:11	4	長野県	17-1	17-2	
	12:23	競技終了 → 終了通告 → 解散				

※スタート順はゼッケンの選手番号の昇順とする。

※競技スタート時刻は競技の進み具合により順次繰り上げる。

監督・選手名簿

成年女子

県名	監督	選手	ゼッケンNo.	選手	ゼッケンNo.
新潟県	田中加織	栗田湖有	16-1	坂井春香	16-2
長野県	橋詰正興	三森里子	17-1	中嶋諒	17-2
富山県			18-1		18-2
石川県	岸健次	鍋田華音	19-1	高宮奈都乃	19-2
福井県	北市麻希	廣重幸紀	20-1	齊藤小夏	20-2

少年男子

県名	監督	選手	ゼッケンNo.	選手	ゼッケンNo.
新潟県	栗田陽輔	伊藤英視	16-3	島田琥鉄	16-4
長野県	京屋仁	井出有翔	17-3	野本晃多	17-4
富山県			18-3		18-4
石川県	林昭男	折田昊斗	19-3	梨野琥晴	19-4
福井県	花村岳志	庭叶人	20-3	八田泰成	20-4

少年女子

県名	監督	選手	ゼッケンNo.	選手	ゼッケンNo.
新潟県	小山清	小林夏寧	16-5	布施怜南	16-6
長野県	大西浩	佐藤伊吹	17-5	徳嵩悠乃	17-6
富山県	中橋沙羅	山下ひばり	18-5	小林千愛	18-6
石川県	中川貴子	宮西陽葉	19-5	栗原澄姫	19-6
福井県	佐伯和真	木津紅葉	20-5	木下芽依	20-6

スタート順

・ボルダール競技(7月29日(土))

種別	スタート順・県名				
成年女子	新潟県	長野県	福井県	石川県	
少年男子	石川県	新潟県	福井県	長野県	
少年女子	長野県	福井県	富山県	石川県	新潟県

・リード競技(7月30日(日))

種別	スタート順・県名				
成年女子	石川県	福井県	新潟県	長野県	
少年男子	新潟県	石川県	福井県	長野県	
少年女子	長野県	富山県	石川県	福井県	新潟県

ゼッケン番号(県番号－選手番号)

種別	新潟県	長野県	富山県	石川県	福井県
成年女子	16-1	17-1		19-1	20-1
	16-2	17-2		19-2	20-2
少年男子	16-3	17-3		19-3	20-3
	16-4	17-4		19-4	20-4
少年女子	16-5	17-5	18-5	19-5	20-5
	16-6	17-6	18-6	19-6	20-6

種目・種別成績表

成年女子

種目 位県名	リード競技			ボルダー競技						チーム 順位 相乗P	総合 順位	国体 出場権	
	個人順位P		チーム 順位P	チーム合計		アテンプト		個人順位P					チーム 順位P
	1	2		TOP	ZON	TOP	ZON	1	2				
16 新潟県													
17 長野県													
18 富山県													
19 石川県													
20 福井県													

(特別国民体育大会 北信越ブロック 代表数 2チーム)

少年男子

種目 位県名	リード競技			ボルダー競技						チーム 順位 相乗P	総合 順位	国体 出場権	
	個人順位P		チーム 順位P	チーム合計		アテンプト		個人順位P					チーム 順位P
	1	2		TOP	ZON	TOP	ZON	1	2				
16 新潟県													
17 長野県													
18 富山県													
19 石川県													
20 福井県													

(特別国民体育大会 北信越ブロック 代表数 2チーム)

少年女子

種目 位県名	リード競技			ボルダー競技						チーム 順位 相乗P	総合 順位	国体 出場権	
	個人順位P		チーム 順位P	チーム合計		アテンプト		個人順位P					チーム 順位P
	1	2		TOP	ZON	TOP	ZON	1	2				
16 新潟県													
17 長野県													
18 富山県													
19 石川県													
20 福井県													

(特別国民体育大会 北信越ブロック 代表数 1チーム)

競技の見方

☆国体のクライミング競技とは

国民体育大会のスポーツクライミング競技は、2名で1チームの団体競技です。
競技は「リード競技」と「ボルダー競技」の2種目があり、2名がそれぞれ2種目を競技し、種目ごとにチームの順位をつけて争われます。

☆リード競技

リード競技は、高さ12m以上、幅3m以上のクライミングウォール(人工壁)に取り付けられたホールドと呼ばれる手がかりや足がかりで作られたルートを登り、その到達高度を競う競技です。

登る選手は安全のため、ロープ(命綱)でビレイヤー(確保者)が確保しながら、何ヶ所かにある支点に取りつけられたクイックドロという器具にロープをかけながら登っていきます。今回の北信越国体では事前にそのルートを登ることは許されず、選手は試技の前に6分間だけ競技するルートを観察することが許されます。

これをオブザベーション(下見)といいます。オブザベーションだけで試技することをオンサイト(初見)といいます。

選手は、オブザベーション後は、アイソレーション・ゾーンに隔離され、他の選手の登りを見たり、情報を得ることは一切できません。

スタートのホールドから任意に設定されたホールドを利用して、終了点のホールドまで落ちずに登り、終了点のカラビナ等にロープをかければ最高の「完登」となります。

試技は1度だけで、制限時間(6分)内にチームの2名の選手が、それぞれどのホールドまで登れたかで選手の到達高度が計測されます。途中で落下したり、違反行為があれば、その到達高度で終了となります。

それぞれの選手の到達高度からまず個人順位を算出し、その個人順位の合計の少ないチームが上位となります。

☆ボルダー競技

ボルダー競技は、高さ5m、幅6m位の比較的低いクライミングウォール2基(1基につき2面の壁があります)に取り付けたホールドで構成される課題で行います。

リード競技とは異なりロープを使わないので、安全確保のため落下しても怪我をしないように下にマットを敷いて競技を行います。

ボルダーとは、ボルダー(河原などにある高さ3~5m位の大岩)を登ることからネーミングされたクライミングのもう一つのジャンルです。

最もシンプルな種目といえます。リード競技は登る距離が長い分、持久力が重視されるのに対し、ボルダー競技は、登る距離が短い分、ルートもスタートから難易度が高く、瞬発力とテクニックが重視されます。

スタートのホールドから任意に設定されたホールドを利用して、終了点のホールドを両手で保持することができれば最高の「完登」となります。もし完登できなくても、途中に設定してあるゾーンのホールドを保持することによってゾーンポイントを得ることができます。

ボルダー競技では、試技のことをアテンプトといい、リード競技とは異なり、制限時間(5分間)内であれば、途中で落ちて何度でも最初からアテンプトをし直すことができます。

しかし、アテンプト数(登った回数)は審判員がカウントし、同じ到達高度で成績が並んだ場合には、アテンプト数が多いほど順位は下がっていきます。

いかに少ない回数で、終了点のホールドや途中のゾーンのホールドに到達できるかが見所となります。

競技方法は、チームの選手2名が制限時間(5分間)の中でまず1基目の左右2面の壁をそれぞれ登ります。

制限時間の中であれば2名の選手がどちらの面を登るかは自由ですが、同時に1つの課題に取り付くことはできません。

また、選手同士で登り方のアドバイスも可能ですので2名の選手が5分間の制限時間をいかにうまく使って左右の面をどのように攻略するかも見所の一つです。

1基目の競技が終わると5分間の休憩時間が与えられ、チームの選手2名は次の2基目の競技を見ないようにして休憩します。

休憩時間が終わるとすぐに次の2基目の左右の2面を同様に5分間で登り、2基目の競技が終了するとそのチームの競技終了となります。チームの選手2名は、それぞれ4つの課題を登ることになり、その競技結果をもとに算出された2名の個人得点を合わせたチームの総合得点で順位を競います。

過去の成績一覧表

★は、本国内出場チーム

年次・場所	順位	成年女子	少年男子	少年女子	本国体開催県	年次・場所	順位	成年女子	少年男子	少年女子	本国体開催県	
1回 S. 55 富山	1	★長野	★長野	★富山	35回 栃木	23回	1	★長野	★福井	★新潟	57回 高知	
	2	富山	★福井	★長野		H. 14	2	新潟	長野	★富山		
	3	新潟	富山	福井		福井	3	福井	新潟	長野		
2回 S. 56 長野	1	★長野	★新潟	★長野	36回 滋賀	24回	1	1位★長野	★新潟	★新潟	58回 静岡	
	2	石川	★長野	富山		H. 15	2	1位★富山	長野	富山		
	3	富山	福井	石川		新潟	3	新潟・福井	富山	長野		
3回 S. 57 福井	1	★長野	★長野	★長野	37回 島根	25回	1	★福井	★富山	★新潟	59回 埼玉	
	2	石川	新潟	★福井		H. 16	2	2位富山	2位新潟	★富山		
	3	富山	福井	新潟		石川	3	2位長野	2位長野	長野		
4回 S. 58 新潟	1	★長野	★長野	★長野	38回 群馬	26回	1	1位★富山	★富山	1位★新潟	60回 岡山	
	2	★富山	新潟	富山		H. 17	2	1位★福井	2位★福井	1位 長野		
	3	新潟	富山	新潟		長野	3	石川	2位長野	富山・福井		
5回 S. 59 石川	1	★長野	★長野	★長野	39回 奈良	27回	1	1位★新潟 1位 長野	★新潟	★新潟	61回 兵庫	
	2	新潟	★富山	★石川		H. 18	2		1位富山	★富山		
	3	福井	福井	富山		富山	3		新潟	長野		
6回 S. 60 富山	1	★富山	★長野	★長野	40回 鳥取	28回	1	1位★新潟	★長野	★富山	62回 秋田	
	2	★長野	石川	富山		H. 19	2	1位★福井	★富山	新潟		
	3	新潟	富山	福井		福井	3	石川	新潟	福井		
7回 S. 61 長野	1	★長野	★新潟	★長野	41回 山梨	29回	1	★新潟	★長野	★富山	63回 大分	
	2	★富山	長野	★新潟		H. 20	2	長野	2位★富山	★新潟		
	3	新潟	富山	富山		新潟	3	福井	2位新潟	石川		
8回 S. 62 福井	1	新潟	新潟	石川	42回 沖縄 <small>※山岳競技なし</small>	30回	1	★石川	★長野	★長野	64回 新潟	
	2	長野	富山	富山		H. 21	2	★長野	★富山	石川		
	3	福井	石川	新潟		石川	3	福井	石川			
9回 S. 63 新潟	1	★新潟	★新潟	★長野	43回 京都	31回	1	★長野	★富山	★福井	65回 千葉	
	2	長野	★富山	★新潟		H. 22	2	2位★新潟	★長野	★新潟		
	3	福井	長野	石川		富山	3	2位 福井	石川	富山		
10回 H. 1 石川	1	★長野	★石川	★石川	44回 北海道	32回	1	★新潟	★長野	★新潟	66回 山口	
	2	★新潟	長野	新潟		H. 23	2	★長野	★新潟	★長野		
	3	石川	富山	長野		長野	3	石川	富山			
11回 H. 2 富山	1	★長野	1位★石川	★石川	45回 福岡	33回	1	★新潟	★長野	★新潟	67回 岐阜	
	2	石川	1位★長野	長野		H. 24	2	★長野	★新潟	福井		
	3	新潟・富山	1位 富山	新潟		福井	3	石川	富山	長野		
12回 H. 3 長野	1	★新潟	★長野	★新潟	46回 石川	34回	1	★新潟	★新潟	★新潟	68回 東京	
	2	長野	★富山	長野		H. 25	2	石川	1位 長野	★富山		
	3	富山	新潟	富山		新潟	3	富山	富山・福井	長野		
13回 H. 4 福井	1	★富山	★石川	★石川	47回 山形	35回	1	★新潟	★新潟	★富山	69回 長崎	
	2	石川	福井	★新潟		H. 26	2	★石川	1位 長野	★新潟		
	3	長野	長野	長野・富山		石川	3	長野	石川			
14回 H. 5 新潟	1	★新潟	★長野	1位★新潟	48回 徳島・香川	36回	1	★新潟	★新潟	★富山	70回 和歌山	
	2	★富山	新潟	1位 長野		H. 27	2	長野	長野	★福井		
	3	福井	福井	福井		富山	3	福井	福井	新潟		
15回 H. 6 石川	1	1位★長野	★石川	★石川	49回 愛知	37回	1	★福井	★新潟	★富山	71回 岩手	
	2	1位★石川	★富山	長野・新潟		H. 28	2	★長野	★富山	★福井		
	3	1位 富山	新潟			長野	3	新潟	長野	石川		
16回 H. 7 富山	1	★長野	★富山	★長野	50回 福島	38回	1	★福井	★新潟	★新潟	72回 愛媛	
	2	福井	★長野	富山		H. 29	2	★新潟	★長野	★富山		
	3	富山	石川	石川		福井	3	石川	福井	福井		
17回 H. 8 長野	1	★長野	★長野	★長野	51回 広島	39回	1	★石川	★新潟	★富山	73回 福井	
	2	富山	石川・福井	★富山		H. 30	2	★長野	★長野	新潟		
	3	新潟		新潟・石川		新潟	3	富山		長野		
18回 H. 9 福井	1	1位★長野	★長野	★長野	52回 大阪	40回	1	★福井	★新潟	★福井	74回 茨城	
	2	1位★福井	石川・福井	新潟・富山		H. 31	2	2位石川	★福井	★長野		
	3	富山	富山	石川・福井		石川	3	2位富山		新潟		
19回 H. 10 新潟	1	★長野	1位★新潟	★長野	53回 神奈川	41回	1				75回 鹿児島 (延期)	
	2	福井	1位★長野	富山		R. 1	2		中止			
	3	富山	富山	新潟		富山	3					
20回 H. 11 石川	1	★富山	★富山	1位★長野	54回 熊本	42回	1	★福井	★福井	★福井	76回 三重 (中止)	
	2	長野	長野	1位★富山		R. 3	2	新潟	★新潟	2位新潟		
	3	新潟	新潟	新潟		長野	3	富山	石川	2位富山		
21回 H. 12 長野	1	1位★長野	★福井	★新潟	55回 富山	43回	1	★福井1位	★石川	★富山	77回 栃木	
	2	1位★石川	石川・長野	長野		R. 4	2	★長野1位	★長野	★富山		
	3	新潟		福井		福井	3	新潟	新潟	長野		
22回 H. 13 富山	1	★富山	★富山	★富山	56回 宮城							
	2	新潟	★長野	石川								
	3	長野	石川	新潟・長野								

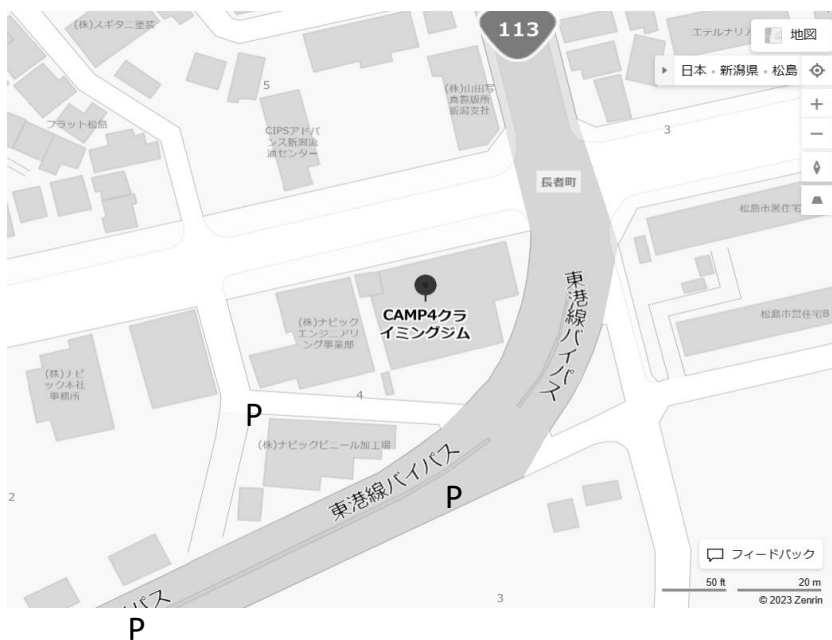
競技会場案内図

新潟市中地区公民館 〒950-0056新潟県新潟市東区古川町4-12

CAMP4 〒950-0064新潟県新潟市東区松島1丁目4-32



CAMP4付近駐車場



※競技会場での駐車は係員の指示に従ってください

宿 舎 一 覧

県 名	宿 舎 名	所在地	電 話
石川県	新潟東映ホテル	新潟市中央区弁天 2 丁目 1-6	025-244-7101
富山県			
長野県			
福井県			
新潟県			

競技会本部・記録本部

CAMP4

〒950-0064 新潟市東区松島 1 丁目 4-32

TEL 025-270-8460

会場責任者 今井浩二 (7 月 29 日・30 日)

TEL 090-5318-2909

会場最寄医療機関

新潟臨港病院 新潟市東区桃山町 1 丁目 114 番地 3 TEL: 025-274-5331

新潟市民病院 新潟市中央区鐘木 463 番地 7 TEL: 025-281-5151

末広橋病院 新潟市東区臨港町 2 丁目 25 番地 1 TEL: 025-274-6311

大会本部

第 44 回北信越国民体育大会実行委員会事務局

〒950 - 0933 新潟市中央区清五郎 67 - 12 デンカビッグスワンスタジアム

(公財) 新潟県スポーツ協会内

TEL 025 - 287 - 8600 FAX 025 - 287 - 8601